

札幌手稲区 深夜走行注意

また、路上放置、コンクリ製土台など

(2014/06/06 06:00)

札幌市手稲区で相次いでいる路上へのコンクリートブロックなどの放置事件で、これまでの判明分とは別に、3日に手稲区の市道2カ所でコンクリート製土台などの放置があったことが5日、札幌手稲署への取材で新たに分かった。

3日から4日にかけては、同様の事件がすでに4件判明。

現場周辺の半径約3キロ圏内で4月下旬以降、相次いでいる事件は計14件となった。

同署によると、3日未明に手稲区前田1の10の市道でコーン標識2個、同日深夜に前田5の11の市道でコンクリート製土台2個が、それぞれ放置されているのが見つかった。

いずれも近くの駐車場などから持ち出されたもので、発見した付近住民が撤去した。

同署は障害物の種類や数などの手口が5月までに発生した7件とは異なることから、今回を含めた6月の7件は一連の事件を模倣した可能性が高いとみて、道交法違反（禁止行為）容疑で調べている。